

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	自己22 外部11	コロナ禍前の交流状態に近づけ、利用者の方々の孤立化を防ぐ。	家族、知人、友人、地域の方達がいつでも気軽に訪問できる事を継続していく。	いつでも制限を設けず面会を実施する。運営推進会議や自治会、施設の行事等を通じて、地域交流やご家族とのふれ合いの機会を増やして行く。	12 ヶ月
2	自己15 外部-	職員の介護技術の質や知識の向上を図る。	介護の質の向上の為、職員の更なるキャリアアップを目指し、資格の習得促進や外部研修に参加する。	資格習得時の勤務を考慮し、シフトを組む。職員に資格習得を促し、資格習得時は給与に反映する。外部研修を研修機関だけの利用ではなく、自治体、社会福祉協議会、包括支援センターなどにも問い合わせ活用して行く。	12 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。